

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 ( 11-2 )

団体名	特定非営利活動法人 場とつながりの研究センター	代表者名	(職名) (氏名) 理事長 長谷川 計二
事業名	「在住外国人の孤立を防ぎ、仲間づくりができる場づくりプロジェクト」		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入	場所	参加者 一般(ス タッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
毎週水曜日	北神区文化センター	601 (47)	在住外国人県民への日本語支援(北神日本語教室)
11月29日	北神区文化センター	13 (1)	日本語ボランティアブラッシュアップ講座 講師:土井佳彦さん(NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表理事)
7月14日	三宮にほんごプラザ	2 ( )	「やさしい日本語」研修参加 講師:水野マリ子さん

< 効果と成果 >

7月に日頃の日本語支援の成果発表の場を設けて、在住外国人県民の学習者の方から日本語スピーチをしてもらった。日本語に不慣れながらも、文章を考え、外国人自身の生活状況や夢、仕事へ対する思いなども語ってもらうことが出来た。習得した日本語を発話というアウトプットで行うことで支援する日本語ボランティアも感慨深いものがあった。

支援により日本語能力試験に合格した外国人県民も2名いた。

また、日本語教室における生活相談から就労支援を行い、仕事を得た外国人県民も1名いる。

日本語ボランティアブラッシュアップ講座へは、13名の参加があり、お互いに議論し合い、実際の教室活動で活かされているといった声も聴いている。

また、北神日本語教室の日本語ボランティアも積極的に外部研修に参加し、活動に活かしている。

< 今後の展望 >

外国人児童生徒への支援の問い合わせが数件あったが、子どもとはいえ交通費がかかることで保護者が教室参加を断ってきた。北神地域は広大であるが故に散在している外国人県民やその家族の支援の難しさも痛感した。この課題をどのように解決するかが、外国人が今後右肩上がりが増え続けていく中で検討材料であると思われる。また、この地域では外国人の子どもへの支援は少数であるために、既存の学習支援教室などに外国人の子どもが参加できるような仕組み、支援者への理解も必要であると思う

< 収支決算書 >

( 収入 )

項 目	金 額 ( 円 )
地域づくり活動 NPO 事業助成金	5 0 0 , 0 0 0
神戸国際コミュニティセンター助成金	3 1 8 , 0 0 0
参加費	1 0 6 , 0 0 0
自己資金	1 1 , 9 6 2
合計	9 3 5 , 9 6 2

( 支出 )

区分	項 目	金 額 ( 円 )	左のうち 助成対象金額 ( 円 )
直接 経費	人件費	3 1 4 , 8 0 0	2 6 1 , 5 2 6
	旅費交通費	1 8 7 , 4 4 0	2 9 , 4 4 0
	謝金	6 6 , 0 0 0	6 6 , 0 0 0
	その他 ( 新聞図書費等 )	3 0 5 , 0 8 9	1 3 0 , 4 0 1
	小 計	8 7 3 , 3 2 9	4 8 7 , 3 6 7
間接経費 ( 一般管理費 )		6 2 , 6 3 3	1 2 , 6 3 3
合 計		9 3 5 , 9 6 2	5 0 0 , 0 0 0